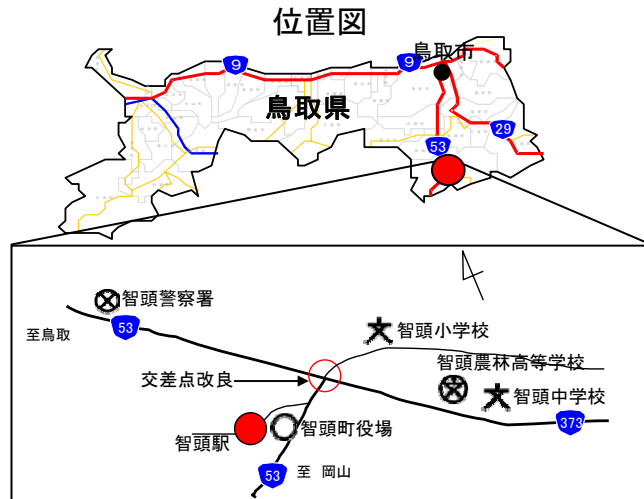


地元住民等と一体となった 事故対策により、交通事故を削減！



●当該交差点は、国道53号が直角に折れ曲がる交差点であり事故が多発していた。また、平成17年には左折する自動車に自転車巻き込まれ、死亡する事故が発生。

●多くの住民、学生が通行しており、小学校の通学路でもあることから、対策の検討に当たり、警察・地元住民・学校関係者等を含め対策を検討。



●年平均3.25件起きていた交通事故が、対策完了後、交通事故は未発生(H20.12月末現在)。

●地元住民の方に、意見交換の内容、工事状況、完成後の状況、行政の協力度などを総合的に5段階で満足度を評価してもらったところ、約7割の地元住民の方が4点以上と評価。

歩道拡幅、カラー舗装施工前と施工後

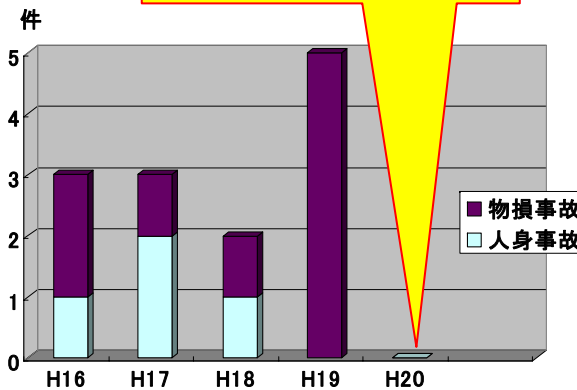
施工前



施工後



対策前後の事故件数



※事故データは智頭警察署より提供

住民満足度アンケート

